



## ロバート H. グラント先生 略歴と業績

著者	同志社大学英文学会
雑誌名	主流
ページ	260-261
発行年	1975-09-16
権利	同志社大学英文学会
URL	<a href="http://doi.org/10.14988/pa.2017.0000015280">http://doi.org/10.14988/pa.2017.0000015280</a>

## ロバート H・グラント先生 略歴と業績

- 1911年4月17日 アメリカに誕生
- 1933年 ボーディン大学卒業
- 1933年 ガーディナー高等学校教師に就任
- 1934年 ニュー・ハンプシャー大学入学
- 1936年 同校卒業
- 1936年 ガーディナー高等学校教師を辞任
- 1936年 ラコニア高等学校教師に就任
- 1937年 同校教師を辞任
- 1937年 ニュー・ハンプシャー大学助教授に就任
- 1939年 ユニオン神学校に一年間学ぶ
- 1940年8月 コロンビア大学大学院修了
- 1946年 ニュー・ハンプシャー大学助教授を辞任
- 1946年 カリフォルニア大学に一年間学ぶ
- 1947年4月 アメリカン・ボード派遣の宣教師として来日 同志社大学文学部教授に就任
- 1947年4月 同志社女子専門学校兼任教授に就任
- 1948年2月 「宗教と文学」(上野直蔵訳)『世界文学』第1号に掲載
- 1948年3月 「スタインベック・鐘詰横町」(上野直蔵訳)『アメリカ文学』第1巻 第3号に掲載
- 1948年4月 同志社女子中・高等学校講師兼任
- 1948年7月 「『ジョン・ブラウンの屍』S・ヴィンセント・ベネ」『アメリカ文学』第1巻第3号に掲載
- 1949年2月 「『誰がために鐘は鳴る』アーネスト・ヘミングウェイ」『アメリカ文学』第2巻第1・2合併号に掲載
- 1949年3月 同志社女子専門学校兼任教授を辞任

- 1949年4月 同志社女子大学兼任教授に就任
- 1950年4月 同志社大学大学院文学研究科英文学専攻教授に就任
- 1950年4月 「戦争と文学」『主流』復刊第2号
- 1950年9月 “Criticism of American Literature”『人文学』第3号に掲載
- 1952年1月 “The Study of Literature”『人文学』第6号に掲載
- 1952年2月 “My Five Years in Doshisha Eibunka”『主流』復刊第4号
- 1952年 ユニオン神学校に一年間学ぶ
- 1956年3月 同志社女子大学兼任教授を辞任
- 1957年9月 同志社女子中・高等学校講師を辞任
- 1958年2月 *Friendship and Other Essays* (山口書店) 出版
- 1959年1月 “Morality and American Literature”『人文学』第40号に掲載
- 1959年 “Creeping Buddhism in Our Churches” *The Minister's Quarterly* に掲載
- 1961年12月 “Hemingway's View of Life”『人文学』第55号に掲載
- 1963年2月 “Literature as Literature”『上野直蔵博士還暦記念論文集』に掲載
- 1964年10月 “Japanese Youth” *Youth* (Herman C. Ahrens 編) に寄稿
- 1968年7月 “Freedom, Order and Art”『高校英語研究』7月号に掲載
- 1970年2月 “Values”『高校英語研究』2月号に掲載
- 1970年 “On David Anderson's *The Tragic Protest: A Christian Study of Some Modern Literature*” *Japan Christian Quarterly* 春期号に掲載
- 1974年9月16日 京都の自宅にて永眠